

市川市 外郭団体経営状況シート

作成日 令和7年8月26日

1. 団体概要

団体名称	公益財団法人市川市清掃公社	所管部署	環境部総合環境課
代表者名	理事長 市来 均	所在地	千葉県市川市二俣新町13番1
設立年月日	昭和50年6月1日	基本財産 (市川市出資比率)	10,000 千円(100 %)
設立目的	市川市の清掃事業の公共性を確保し、安定的、継続的な運営を推進することにより市民の生活環境を清潔に保ち、公衆衛生に寄与すること並びにリデュース、リユース、リサイクルの促進に関する事業を行なうことにより資源の有効活用を寄与することを目的とする。 ※平成24年4月1日から公益財団法人へ移行しました。		
事業内容	(1)一般廃棄物の収集及び運搬に関する事業、(2)浄化槽の清掃、保守点検等に関する事業、(3)公共用水域の水質向上等に関する事業、(4)産業廃棄物の収集及び運搬に関する事業、(5)屋外広告物法及び千葉県屋外広告物条例に基づく違反広告物の除却、保管等に関する事業、(6)リデュース、リユース、リサイクルの促進及び啓発に関する事業、(7)家具、ペーパー用品などの中古品の引取り及び販売に関する事業、(8)一般廃棄物処理施設の管理運営に付随する業務に関する事業、(9)給排水設備等の維持管理及び保全に関する事業、(10)住民及び地域からの依頼に基づく環境衛生管理に関する事業、(11)その他この法人の目的を達成するために必要な事業		

2. 組織状況

(令和7年4月1日現在)

(単位:人)

	常勤	非常勤	計
役員	2	6	8
うち市退職者	1	0	1
うち市現職者	0	2	2
職員	52	10	62
うち市退職者	0	0	0
うち市現職者	0	0	0
うち障がい者	2	0	2
計	54	16	70
障がい者雇用率	3.7%	0.0%	2.9%
職員平均年齢	49.7歳		

3. 情報公開状況

(令和7年4月1日現在)

Webサイト	有
定款、寄付行為	有
役員名	有
評議員名	有
財務情報	有
組織情報	有

4. 財務情報

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
総収入	471,843	483,318	489,678	511,589
総支出	486,946	474,316	484,357	494,322
当期収支	-15,103	9,002	5,321	17,267
資産の合計	345,255	365,810	378,204	409,514
負債及び正味財産の合計	345,255	365,810	378,204	409,514
負債	250,374	266,492	276,860	296,826
正味財産	94,881	99,318	101,344	112,688
当期正味財産の増減	-17,975	4,437	2,025	11,343
市補助金	0	0	0	0
市委託料	255,762	257,131	255,971	266,134

5. 評価指標

		令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
自立性	市補助金比率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	市委託料比率	54.2%	53.2%	52.3%	52.0%
	自主事業比率	57.7%	56.0%	57.1%	57.9%
効率性	管理費比率	0.1%	0.0%	0.0%	0.0%
	人件費比率	73.9%	71.8%	71.4%	72.7%
安全性	自己資本比率	27.5%	27.2%	26.8%	27.5%
	流動比率	215.4%	224.0%	190.0%	200.0%
	固定長期適合率	84.6%	83.4%	87.8%	86.0%

6. 主要事業

(単位:千円)

事業名	一般廃棄物収集運搬			
区分	委託			
事業の概要	市川市より委託を受けて行う一般廃棄物(し尿)収集運搬業務の実施			
計画の期間	昭和50年度～			
事業達成目標	一般廃棄物(し尿)収集運搬の完全収集の実施により公衆衛生の向上及び環境保全に努める			
当期結果の考察	収集世帯が点在化する一方、作業効率を上げるため各号車の作業区域の見直し等を図り、各収集世帯から提出された、し尿収集運搬届出書に沿った完全収集を実施した			
各年度決算状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	108,250	108,763	109,127	106,249
市支出額	107,068	107,460	108,432	105,804
市支出割合	98.9%	98.8%	99.4%	99.6%

事業名	浄化槽清掃等事業			
区分	自主			
事業の概要	浄化槽清掃及び保守点検等の実施			
計画の期間	昭和50年度～			
事業達成目標	浄化槽の清掃及び保守点検等の実施により公衆衛生の向上及び環境保全に努める			
当期結果の考察	法令遵守のもと適正な維持管理が行われるように従事職員の配置転換及び従事職員の技能技術の向上を図り、設置者に対して指導を行えるように、浄化槽清掃及び保守点検業務を実施した			
各年度決算状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	200,695	203,301	209,823	216,915
市支出額	35,242	35,176	34,628	35,361
市支出割合	17.6%	17.3%	16.5%	16.3%

事業名	市川市クリーンセンター業務受託事業			
区分	委託			
事業の概要	市川市クリーンセンター手選別場に搬入される不燃物系ごみ分別等の業務の実施			
計画の期間	平成16年度～			
事業達成目標	市川市クリーンセンター手選別場に搬入される不燃系ごみ分別等の業務実施により市川市の環境保全及び地域社会の健全な発展に努める			
当期結果の考察	市川市クリーンセンターのもと適正なごみ処理が行われるように従事職員の資格取得及び技能技術の向上を図り、市民に対してごみの搬入指導を行えるように業務を実施した			
各年度決算状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	96,196	98,625	97,667	100,580
市支出額	95,700	96,910	96,910	96,910
市支出割合	99.5%	98.3%	99.2%	96.4%

事業名	3Rの啓発及び家具等再生品販売等事業			
区分	自主			
事業の概要	リサイクルプラザ市川における家具等再生品販売等業務の実施			
計画の期間	平成27年度～			
事業達成目標	家具等再生品販売業務の実施により市川市における、ごみの減量化及び物の再使用することで環境の保全や地域社会の発展に努める			
当期結果の考察	収集した家具等再生品の補修・販売・在庫管理を合理化し、顧客のニーズに即時対応できるように業務を実施した			
各年度決算状況	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
事業費	14,983	1,662	1,124	1,386
市支出額	0	0	0	0
市支出割合	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

7.活動指標

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
一般廃棄物(し尿)収集運搬の完全収集	16,970回	15,847回	14,928回	13,885回
浄化槽清掃実施回数	4,213回	4,002回	4,051回	3,755回
浄化槽保守点検実施回数	16,645回	16,203回	15,904回	15,370回
クリーンセンター業務搬入日数	311日	312日	310日	311日
リサイクルプラザ来館者数	5,309人	3,198人	2,773人	2,002人

8.改善実績

年度	実施内容
平成20年度	ロードセル方式のバキューム車への切替開始 クリーンセンター受託事業の拡張 退職金の見直し(10%カット継続)
平成21年度	公益法人制度改革に伴う新制度移行委員会の設置 産業廃棄物収集運搬業許可の取得(東京都) クリーンセンター受託業務の拡張 退職金の見直し(10%カット継続)
平成22年度	経営検討会議の設置 クリーンセンター受託業務の拡張 退職金の見直し(10%カット継続)
平成23年度	公益法人移行申請手続き クリーンセンター受託業務の拡張 退職金の見直し(10%カット継続)
平成24年度	公益財団法人へ移行(4月1日より) 企業会計(税抜き)から公益法人会計(税込)を適用 浄化槽外注工事の見直し 退職金の見直し(10%カット)
平成25年度	ドライブレコーダーの導入 アルコールチェッカーの導入 退職金の見直し(10%カット継続)
平成26年度	事業区分の適正化 安全運転講習会の実施 退職金の見直し(10%カット継続)
平成27年度	リサイクルプラザ市川を自主事業として開始 担当業務の見直し 退職金の見直し(10%カット継続)
平成28年度	車両更新計画の見直しによる購入時期の延伸 業務の分割及び統合による効率化 退職金の見直し(10%カット継続)
平成29年度	給排水設備維持管理等事業を収益事業として開始 人員不足の対策としての業務改善 退職金の見直し(10%カット継続)
平成30年度	給排水設備維持管理等事業の営業を実施 人員不足の対策としての業務改善 退職金の見直し(10%カット継続)
令和元年度	公益財団法人市川市清掃公社経営安定計画の策定 リサイクルプラザ市川でのキャッシュレス決済開始 退職金の見直し(10%カット継続)
令和2年度	公益財団法人市川市清掃公社経営安定計画の変更 自動販売機販売手数料収益事業開始 リサイクルプラザ市川のホームページをリニューアル 退職金の見直し(10%カット)
令和3年度	公益財団法人市川市清掃公社経営安定計画の変更 ハウスクリーニング事業開始 退職金の見直し(10%カット継続)
令和4年度	業務効率化による時間外勤務の削減及び事業費見直しによる費用の削減 リサイクルプラザ市川の見直し(無人化) 退職金の見直し(10%カット継続)
令和5年度	必要な人員を非常勤職員の雇用とし最小限の人件費とした 退職金の見直し(10%カット継続)
令和6年度	事業費の軽減及び業務の連携強化を目的とし配置の見直しを行った 退職金の見直し(10%カット継続)